

Shiny

滋賀県立精神医療センター地域生活支援部デイ・ケア

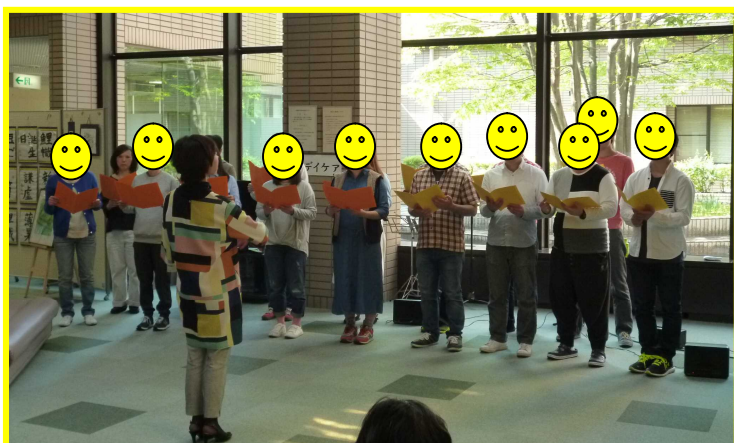
〒525-0072 滋賀県草津市笠山8丁目4-25

TEL 077-567-5011 FAX 077-567-5033

◆ 上半期をふりかえって

4月から、あっという間に半年が過ぎました。いろいろなことがありましたが、皆さん覚えてますか？

今年も看護の日である5月8日に、ミュージックセラピーで歌っていた「大切なもの」を発表しました。今回で2度目の看護の日の発表ですが、昨年一緒に歌ったメンバーは少なく、今回初めてチャレンジしたメンバーがほとんど。皆さん緊張はされていましたが、日頃の練習の成果を発揮し、その歌声はきれいに外来ホールにこだましていました。



4月からの『どんどんやってみよう』は、木曜日の午前中の枠と金曜日一日の枠に分かれてプログラム展開しています。木曜日は、『社会生活カトレーニング』（通称、SFA）で「生活の困り事や悩み事について」、『人間関係づくりトレーニング』（通称、NGK トレーニング）で「話す力」について学習しています。

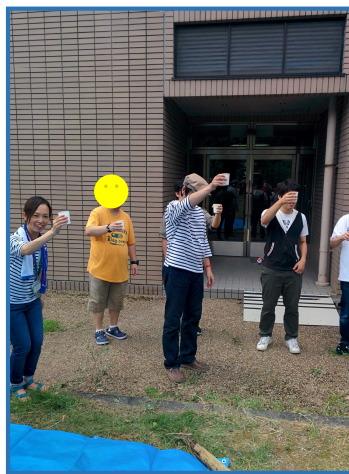
金曜日は、SmileCompany として会社のような組織の中で、「健康推進課」「福利厚生課」「企画営業課」「いきいき向上課」の4つのグループに分かれ活動しました。

それぞれの課で企画会議で話し合い、協力しながら実施運営されました。毎月のように企画実施があり忙しかった課、初めて企画会議を経験した課、未知なる夏まつりに果敢に挑んだ課。皆それぞれに苦労されたことでしょう。

企画実施日	企画名	実施内容	企画課
4月21日	キックでFight!!	キックベース	健康推進課
28日	人間と対戦しよう!	ボードゲーム等	福利厚生課
5月19日	SingSingSing~世代を超えて	CD鑑賞会	健康推進課

26日	あなたはどう生きますか？	DVD鑑賞	福利厚生課
6月23日	貴方は広島風？それとも大阪風？	お好み焼き作り	福利厚生課
30日	ようこそジャパリパークへ 京都市動物園×平安神宮	京都市動物園、 平安神宮散策	いきいき向上課
7月7日	錦織・肩こり・腰痛	ショートテニス	健康推進課
14日	かるたでバカルタ	オリジナルカルタ	健康推進課
21日	売上げUP 作戦会議	夏まつり準備	企画営業課
23日	鶏まぜご飯でガッポリ！	夏まつり本番	
28日	おつかれちゃ〜ん！	打ち上げ	福利厚生課

最終日には皆で、たこ焼き&流しそうめんパーティー。もちろん流しそうめんのセットも皆で作りました。皆さま暑い中、本当にお疲れ様でした。



もちろん会社ですから、取り組みを自己評価シートを用いて各自振り返りを行っています。普段なかなか自分に対して辛口なメンバーもしっかりとできたこと、頑張ったことを振り返り評価されていました。

スマイルカンパニー自己評価シート
いきいき向上課 氏

個人目標の達成度
1 2 3 4 5 6 7 8 9

その理由
 ① 状況を把握し、適宜適切に対応することにも、役割を正確にかつ迅速に実行する能力
 ② 必要な情報を収集し、企業/事業に活かすことができる
 ③ 自身の考えや思いを、課長やメンバーに伝えるようにつとめられる
 ④ 課長やメンバーの考えや思いを、状況に応じた対応ができる
 ⑤ 自身のメンバーとともに目標の達成に取り組んでいこうとすることができる

印象に残った活動
 ① 企画/計画力
 ② 判断/執行能力
 ③ 情報収集力
 ④ 調整力
 ⑤ 協調性

発揮状況
 ① 企画/計画力
 ② 判断/執行能力
 ③ 情報収集力
 ④ 調整力
 ⑤ 協調性

その理由、具体的な場面・エピソード
 ① 企画/計画力: 企画/計画力
 ② 判断/執行能力: 判断/執行能力
 ③ 情報収集力: 情報収集力
 ④ 調整力: 調整力
 ⑤ 協調性: 協調性

※ 発揮状況は、三段階評価でチェックしてください。◎: 大変よくできた(80~100%) ○: 概ねできた(60~80%) △: あまりできなかった(40~60%) (※)は不足

課長コメント
 活動を通して見えてきた課題/チャレンジしたい項目はなんですか？
 自身の考えや思い、おのづから意思が強くても思いを正直に
 話せるようになる。
 集団の中で自分の意見を言えるようになる。

◆ 発達障害専門プログラム 1クール終了

今年度、4月より始まった、発達障害専門デイケアですが、月曜日の専門プログラムの1クール目が9月11日に終了しました。4名の方が修了書を受け取り、それぞれの次のステージに進むことができました。この4名の方は、木曜日の自主活動にも、ほぼ毎回参加されていました。月曜日の専門プログラムは、テキストに沿った座学でしたが、木曜日は、活動を通して、自己理解を深めるとともに、色々なことにチャレンジする時間でもありました。好きな動物をジェスチャーで伝える、『結婚できない男』のDVDを見ながら人物像を探る、たこ焼きパーティー等々、ここでしか経験しないようなこともたくさんやりました。仲間と一緒に、「楽しい」「うれしい」「おもしろい」など、情緒面にもたくさん刺激を受けました。専門プログラムでの学びや気づきとリンクし、活動を通して自信を回復させ、元気になっていったのではないのでしょうか。また、この6カ月は、スタッフにとってもチャレンジの日々でした。本格的に発達障害専門デイケアの運営が始まり、期待と不安を抱えながら、駆け抜けた6カ月という印象ではありますが、スタッフ自身が成長させていただいた6カ月でもありました。無事に、修了式をむかえられた時は、本当にうれしかったです。一緒に頑張ってくれたメンバーの皆さまに感謝です。

発達障害専門デイケア家族会「ともに」

発達障害専門デイケアのスタートと同時に、家族会もスタートしました。発達障害・社会資源などの講義や、就労移行支援事業所の見学などを入れながら、毎月1回、計6回を開催しました。平日にも関わらず、毎回、たくさんのご家族の皆さまに参加していただきました。会を重ねるごとに、お互いに話す機会も増えてはいましたが、本来の家族会としての機能は、まだ果たせてないと考えています。本来、家族会はご家族が元気になるための会です。発達障害専門デイケア家族会は終了となりますが、引き続き、デイケア家族会（偶数月の第一水曜日）を利用いただき、ご自身が元気になるために利用いただければと思います。



◆ 発達障害専門プログラム2クール目スタート

10月16日より、2クール目がスタートしました。今回は前回のグループとはまた違った雰囲気グループです。グループは生きものです。使うテキストは一緒でも、進め方やアプローチの方法は、そのつど変わっていきます。今回のグループが、どんな体験を重ね、どんな風に変化していくのかと思うと、ワクワクします。来年の3月、どんな報告ができるか、皆さんも楽しみにしててください!!(^^)!

コニタンの肌黒日記!!

お久しぶりです。肌黒日記です。前回から約半年が経ちましたね。

「肌黒日記がなくなって寂しい」「肌黒日記を読めないと思うと夜も眠れない」という声は聞いたことはありませんが、今回限り?の復活です。

私の10代は走り続けた日々でした。とどまることなく、ただただ走り続けた日々……。私が過ごした大阪の中学、高校では、体育で必ずと言っていい程にしていたとある行進があります。その名も「連続歩調」。

皆で隊列を組んで、「イチッ、イチッ、イッチニー、そ〜れ〜、イチッ、イチッ、イッチニー、そ〜れ〜、れんぞくほちょう〜、ちょう〜、ちょう〜、ちょう〜、そ〜れ〜」と掛け声をかけながら、声を出すタイミングで必ず左足を踏み込むという行進?が行われていたのです。のべ6年間、体育の度に行われていた連続歩調。今でも走る度に頭の中をあの掛け声が駆け巡るものです。

しかし、滋賀県に来て、老若男女さまざまな人に聞いても誰一人知らないのです。中学や高校で先生をしている方に聞いても「やっていない」と言われます。拳句の果てには「それって文科省のカリキュラムに入ってますか?」と言われる始末。

我々が体育の度に嫌々ながら大声を出し、列が乱れる度にやり直しさせられた苦痛の行進。それが先生方のただの趣味だったというのでしょうか?考えてみればあれ程大声を張り上げて、左足を踏み込むタイミングまで揃えて行進する意味は一体何だったのでしょうか?

大声を張り上げて行進した後に残ったもの……。それは「イチッ、イチッ、イッチニー」の掛け声がかかると左足を踏み込む条件反射のみ。機会があれば、大阪駅で大声で「イチッ、イチッ、イッチニー」と叫んでみてください。もし左足を踏み込み始める人がいれば、その人はもしかしたら私の同級生かもしれません……。